

令和6年度第1回狛江市基本計画推進委員会 会議録

- 1 日 時 令和6年5月29日（水）午後7時00分～午後8時14分
- 2 場 所 狛江市役所 503会議室
- 3 出席者 委員長 福島 康仁 副委員長 上田 英司
委 員 村上 裕章 委 員 河内 広樹
委 員 佐藤 淳哉 委 員 名古屋 信夫
委 員 水谷 成江 委 員 高橋 良典
事務局 杉田政策室長 中村企画調整担当主査
宇野企画調整担当主任
- 4 欠席者 委 員 佐藤 慶
- 5 議 事 1 開会
(1) 諮問
2 令和6年度 狛江市基本計画推進委員会の進め方について
3 評価対象施策の選定について
4 その他

6 会議概要

(1) 開会

(諮問)

—書面にて福島委員長に諮問—

(2) 令和6年度 狛江市基本計画推進委員会の進め方について

—事務局から説明—

【委員長】

事務局の説明に対する御意見等あるか。

【委員】

総括の取扱いについて、資料2の中から読み取れないが説明をお願いしたい。

【事務局】

提言の確認・報告書の作成の行程において、総括をお願いしたい。

【委員】

本件において、総括とはどのような内容になるのか。

【事務局】

令和3年度から前期基本計画の施策評価と取組に対する提言をいただいております、その提言に対して、市として提言に対する取組・検討結果報告書を作成しているが、委員会から提言いただいた内容を実際に取り組んでいるのか等を改めて確認してい

ただき、提言いただいた取組を引き続き行う必要がある、目標の達成・不達成等を総括していただきたい。

(3) 評価施策の選定について

—事務局から説明—

【委員長】

事務局の説明に対する御意見等あるか。

【委員】

まちの姿8の施策について、本委員会のような第三者委員会による評価等を受けているのか。また、そのような資料はあるのか。

【事務局】

第三者による評価は受けていないが、行財政改革については、毎年、行財政改革推進計画進捗状況報告書を作成し、庁内で取組の評価を行っている。現在、令和5年度進捗状況報告書を作成中であるので、次回の委員会において資料として提供する。

【委員長】

市民アンケート結果における市民の市の施策に対する期待や満足度等を参考に評価対象施策を2つ選定していただきたい。

【委員】

昨今、集中豪雨による水害が多く発生しているので、まちの姿7施策7-④方向性2「治水対策の推進」を評価対象施策としてはどうか。

【委員】

まちの姿2施策2-①方向性3「風水害に対する備えの強化」がすでに評価済であるが、「治水対策の推進」と内容が重なっていたりするのではないか。

【事務局】

一部内容が重なる部分もあるが、「治水対策の推進」は下水道機能の強化、内水氾濫の対策なので、「風水害に対する備えの強化」とはその点が異なっている。

【委員長】

「風水害に対する備えの強化」は、ハードではなく主にソフト面の取組であったと記憶している。

【委員】

昨年の委員会で、こまえくぼ1234の話題が多く出たので、市民活動の活性化の施策を評価してはどうか。

【副委員長】

市民参加・市民協働の推進は、基本構想の中にも「ともにつくる」と入っており、今まで一度も評価していないので、今回評価しても良いのではないか。市民活動支

援センターは現在、改修中であり、これまでの機能と改修後に期待する機能について、議論できたら良いと思う。

【委員】

市民参加と市民協働に関する審議会を条例に基づき設置しており、その審議会において毎年度、市民参加と市民協働に関する施策等の審議をいただいているところである。既に評価等を行っている機関が他にあるので、この施策に関しては、本委員会で改めて評価を行うのは、他の委員会との兼ね合いから難しいと思う。

【委員長】

そういった理由があるのであれば、まちの姿1以外の施策を選定してはどうか。資料4の3頁を見ると「地域における学びの充実」は、満足度、期待度ともに低い。「芸術文化スポーツの振興」は、満足度、期待度ともに中位である。

【副委員長】

市民アンケートの結果を見ると「芸術文化・スポーツの振興」は、「地域における学びの充実」よりも、もっと取組を進めるべきとなっているので、選定しても良いのではないかと。

【委員】

指標の推移を見ると公民館や図書館の利用者数・利用率は目標に達していないので、「地域における学びの充実」を評価対象としても良いと思う。

【事務局】

令和2年度、令和3年度はコロナの影響もあり公民館等の利用者は減っている。令和5年度は確認中であるが、増えていると思われる。

【委員長】

市民の関心が高い施策を評価するのも一案と思うがいかがか。

【事務局】

今、議論していただいている「地域における学びの充実」であるが、主な取組が公民館、図書館の事業であり、現在、中央公民館は大規模改修、図書館は移転が予定されており、今後、事業が縮小される。今年度、提言をいただいても図書館については、令和8年10月に開館予定のため、提言を取組に反映させるのに期間が空いてしまう。

【委員】

新しい公民館、図書館については、すでに計画があり、提言を行っても取組に反映させることは難しいところもあるのではないかと。

「芸術文化・スポーツの振興」は、音楽のまち「狛江」としているため、狛江らしさがある施策であると思うので、評価対象としても良いと思う。

【事務局】

先ほどの資料説明において、評価の少ないまちの姿1・6から1施策、選定をお

願いたいと説明したが、今、議論いただいた内容を踏まえると選択肢が狭くなってしまったため、まちの姿1・6に捉われず施策の選定をお願いしたい。

【委員長】

まちの姿2～6の中から1施策、選定をお願いしたいが、御意見等あるか。

【委員】

市民アンケートにおいて、もっと取組を進めていくべきとなっている施策の中から選定してはどうか。未評価の施策だと、「芸術文化・スポーツの振興」、「魅力の創出・向上・発信」、「子どもの居場所づくりと成長の支援」が関心が高いので、この3施策から選定してはどうか。

【副委員長】

「子どもの居場所づくりと成長の支援」が評価を実施していない施策の中で市民アンケートの満足度、期待度ともに高い順位の施策であるので、評価してはどうか。

【委員】

子どもの居場所づくりは、児童育成課の放課後こどもクラブ等の取組が主であり、所管課が一つとなり施策の範囲が狭いので、議論も狭くなる懸念がある。

【副委員長】

本委員会は、前提として施策の中で重点化した方向性を評価する委員会なので、仕方がないのではないか。過去にも所管課が1課の施策を評価した経緯もある。

【事務局】

前回の防犯に関する施策も安心安全課の取組がほとんどであった。また、学童クラブの待機児童の問題は解決しておらず、課題のある施策ではある。

【委員長】

それでは、令和6年度狛江市基本計画推進委員会で評価する施策は、まちの姿4施策4-②方向性2「放課後の活動場所の充実」、まちの姿7施策7-④方向性2「治水対策の推進」の2つとしてよろしいか。

《各委員了承》

【事務局】

今後の評価の順番については、取組内容のバランスを考慮しながら委員長及び事務局一任でお願いしたい。

(4) その他

【事務局】

本日選定された施策について、第2回以降の委員会において担当課作成資料の確認等していただく。また、後日メールにて、次回以降の委員会の日程調整をさせてい

ただく。

【委員長】

その他特に御意見等なければ、令和6年度第1回狛江市基本計画推進委員会を終了とする。